魔法のふでばこプロジェクト成果報告会

# タブレット端末を用いた 学習支援事例研究

京都市教育委員会 京都市立西総合支援学校 京都市立北総合支援学校 京都市立東総合支援学校 京都市立東総合支援学校

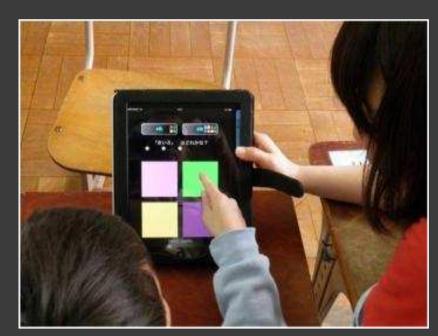
## 京都市立西総合支援学校

## 活用のねらい

- ①児童生徒のキャリア・アップを支援
- ② 様々な学習場面で 支援ツール として活用
- ③ 安心して主体的に活動する 3 G回線やGPS機能を利用 職場実習・校外学習・移動等の支援に活用

# 事例1 個別学習での活用 [小学部] (アプリケーションで学習)

活用の様子



『Colors』を使って

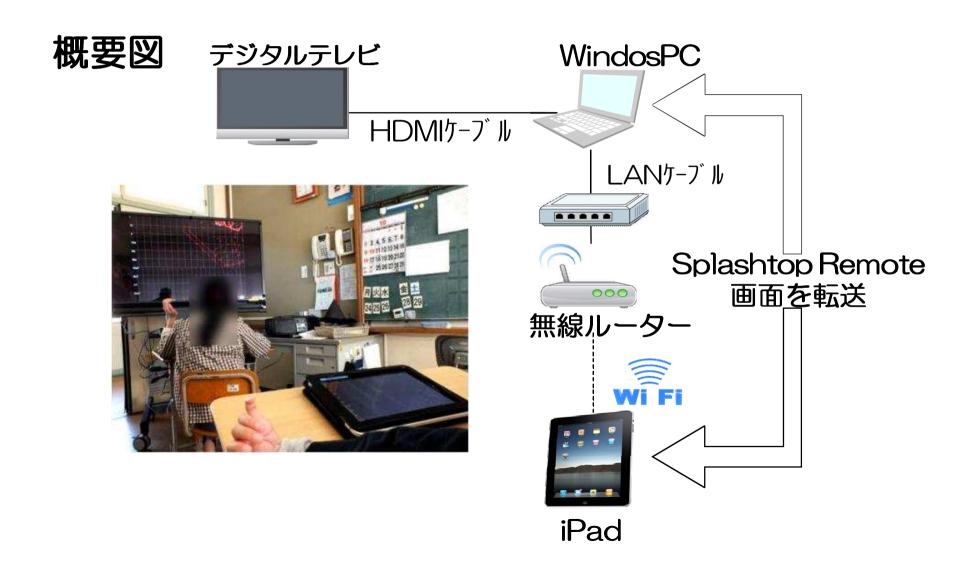


すうじの学習



ひらがなの学習

## 事例2 自己表現や意思表示ツールとして[中学部] (WIFIを介して、タブレット端末でパソコンを操作)



## 活用アプリケーション 『Splashtop』

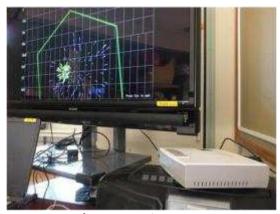




#### ☆タブレット端末利用の有効性

- ① 手でタッチすることで操作が可能
- ② 肢体不自由のある生徒が操作するときの機器の位置に柔軟に対応できる
- ③ ワイヤレス(WIFI)を介して他のPCを 操作できる

## 活用の様子



オリジナル教材の画面



PCで操作



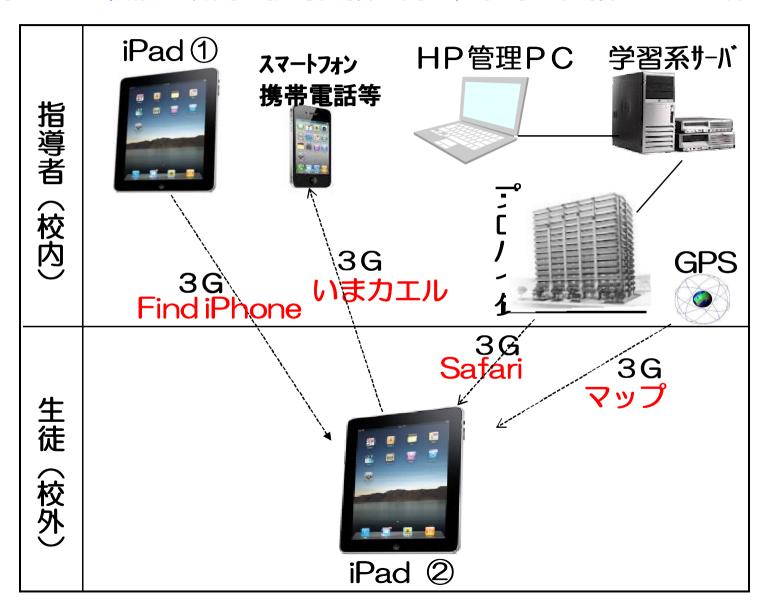
iPadで操作



タッチで操作 机とiPadをクリップで固定

#### 事例3 職場実習での活用 [高等部]

(3G回線・GPS機能の利用 就労支援に向け、少ない支援で自力で行動)



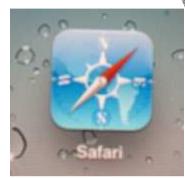
### 活用アプリケーション・機能等

- ① 実習の行程(スケジュール)確認
  - →「Safari」で閲覧
- ② GPS機能 自分の位置を確認
  - →「マップ」の閲覧
- ③ 指導者が、生徒の位置と行動を把握
  - → 「Find iPhone」
- ④ 学校から、タブレット端末にメッセージを送る
  - → 「Find iPhone」
- ⑤ 実習場所到着・帰宅・困った時に指導者に連絡
  - →「いまカエル」

#### 生徒使用のiPad(使用するアプリのみを画面表示)









### Safariの活用(スケジュールの確認)



#### 行ぎ

am 8:50 学校出発

am 9:06 ふれあいの里 市バス乗車

am 9:17 国道沓掛口 市バス下車

am9:21 国道沓掛口 市バス乗車

am 9:54 京都 前 市バス下車

am 10:00

#### 帰り

pm 2:40 出発

pm3:00 京都 前 市バス乗車

pm3:06 西大路四条 市バス下車

pm3:20 西院駅 阪急電車乗車

pm3:25 桂駅 阪急電車下車

pm3:32 桂駅西口 市バス乗車

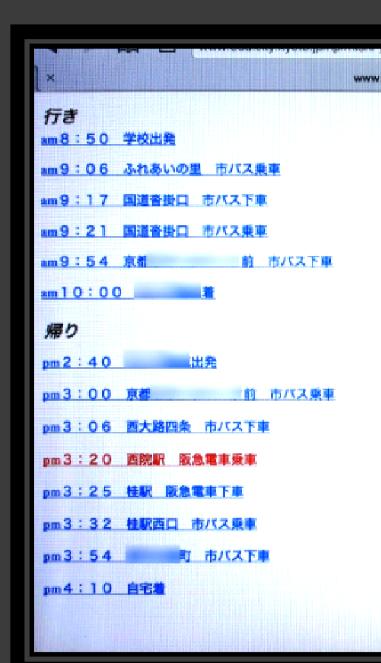
pm3:54 町 市バス下車

pm4:10 自宅着

#### 行き④ バスにのる



市バス 乗車



かえ はんきゅうでんしゃ じょうしゃ 帰り④ 阪急電車 乗車



ほう めん

## 梅田方面のホームへ行く

行書

am8:50 学校出発

am9:06 ふれあいの里 市バス乗車

am9:17 国道沓掛口 市バス下車

am9:21 国道沓掛口 市バス乗車

am9:54 京都 前 市バス下車

am 10:00

帰り

pm2:40 出発

pm3:00 京都! 前 市バス乗車

pm3:06 西大路四条 市バス下車

pm3:20 西院駅 阪急電車乗車

pm3:25 桂駅 阪急電車下車

pm3:32 桂駅西口 市バス乗車

pm3:54 町 市バス下車

pm4:10 自宅着

かえ

#### 帰り⑤ 電車をおりる

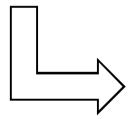


歩いてバス停へ移動

#### Find iPhoneの活用①(位置確認) [指導者のiPad]



『Find iPHone』 をタッチ





生徒のiPadの位置情報が表示される

#### Find iPhoneの活用②(メッセージを送る) [指導者のiPad→生徒のiPad]



## ###OPECULIVANTO ##

重要なメッセージ

がんばってください

OK

「ピコーンピコーン ・・ i

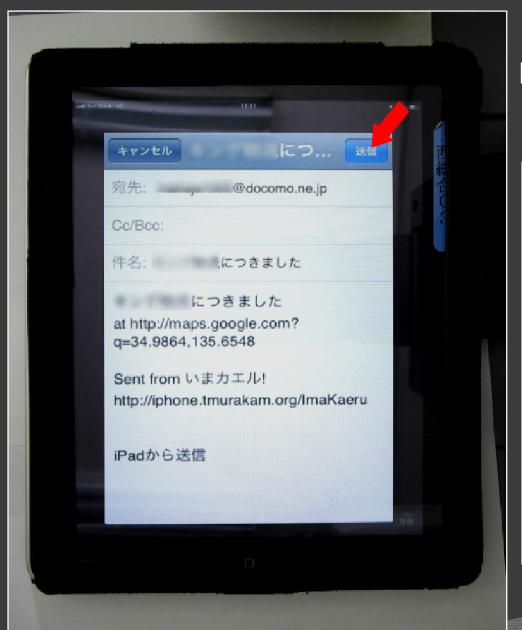
メッセージが表示

#### いまカエルの活用(指導者に連絡)



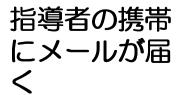


携帯電話の使用が 難しくても、 これなら簡単に 連絡できる。











位置情報も表示できる

## 活用の様子①



「ここはどこかな」(マップ)



「次は何番にのるのかな」 (Safari)



「今, どこにいるかな?」 (Find iPhone)

「予定通り行動してるね, 安心,安心」 (\*^\_^\*)

## 活用の様子②

①「実習先に着きました」はいまカエル)

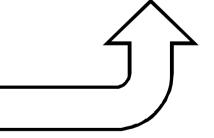




iPhone など



③「よし、実習がんばろう」



② 無事実習先に着いたのね 「実習がんばって下さい」 (Find iPhone)

## 京都市立北総合支援学校①

(1)児童生徒が一人で**使用しやすく**なるよう iPadを置く台を自作 (角度調整可)





## 京都市立北総合支援学校 ②

(2) 一人で操作 児童が操作しやすい角度に設定



## 京都市立東総合支援学校 ①

## 買い物指令

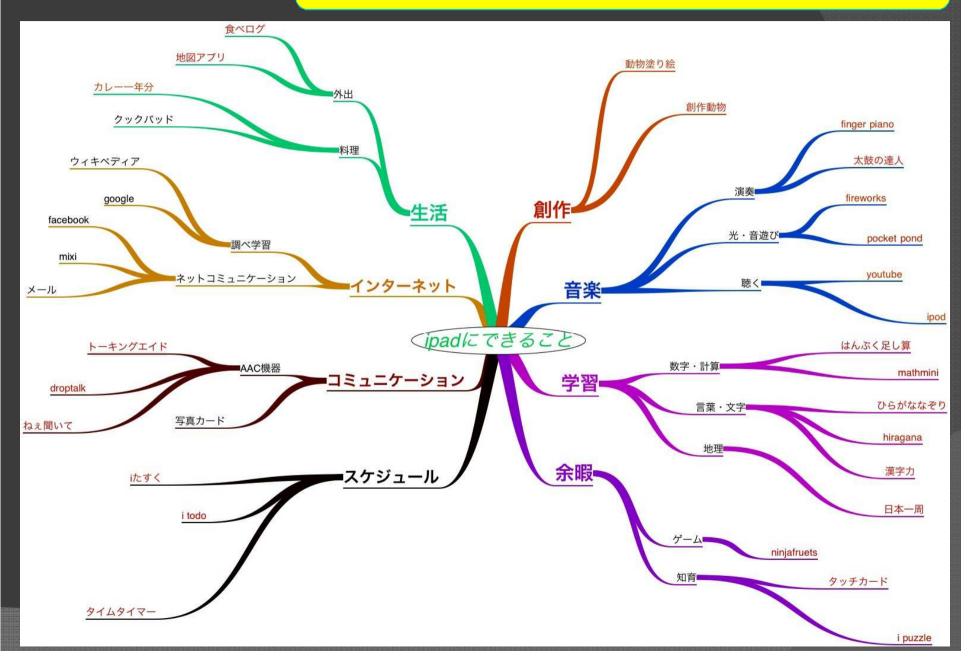
#### ~その場で作れる写真カード

- 1. 支援者の iPhoneで 商品の写真撮影→iPadへメール
- 2. 生徒の iPad に 買い物指令の メールが 届く
- 3. お店を探検 指令の商品をみつけだそう

### ラーメンとiPad~「マップ」でめぐるグルメツァー

- 1. 「マップ」で話題のラーメンを検索
- 2. GPSを 頼りに お店を みつけだそう
- 3. おいしく食べたら「食べログ」にレビュー

## 京都市立東総合支援学校②



## 京都市立呉竹総合支援学校①

## スタイラスペンの作成

#### 材料

- ・導電スポンジ
- ・鉛筆ホルダー
- ・養生テープ



#### ピンポイントに画面を触ることがむずかしい子どもに使用







## 京都市立呉竹総合支援学校②

## 事前学習(校内)から校外学習へ





- ・天気調べ
- ・移動中に見つける目印決定(看板・道路標識など)
- ・目印を見つけ指導者に 伝えられた
- ・積極的に手指で操作

屋外に持ち出せる利点 バーチャルな世界で完結 ⇒ 実際の場面に広がる

## 成果と課題

- (1) 学習や生活の支援ツールとして活用できる
- (2) 児童生徒の主体的な活動を支援できる
- (3) ICT機器活用のスキル,理解にバラツキ ⇒活用を進めるための,校内支援体制の充実
- (4) 使用目的や実態に応じたアプリケーションの検索・ 試用システムの開発
- (5) 『iCloud』や『アクセシビリティ』, また身体機能 サポートの『AssistiveTouch』など
  - ⇒特別支援教育での活用方法の研究